

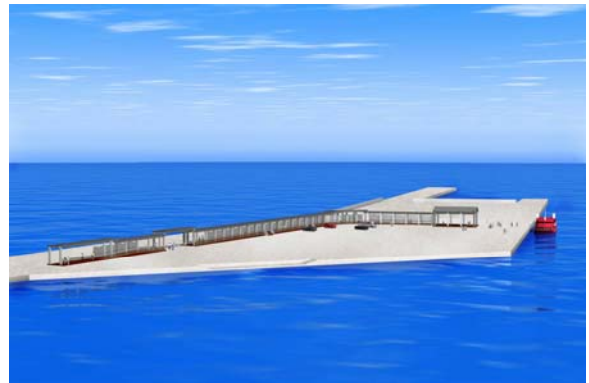
## 「新島港日除け施設」整備に着手！

9月より新島港の日除け施設の整備が始まります。工事は、平成19年3月に一部完成し、平成20年3月にすべて完成する予定となっています。

この日除け施設整備に伴い、駐車場の移設を行います。

これは、現在の臨時駐車場を廃止するとともに区画線(駐車マス)を引き直し、新しい新島港駐車場として生まれ変わります。

イメージ図



駐車方法は従来どおりですが、駐車台数が以前より増えます。工事中は、なにかと、ご不便をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願ひします。



## 若郷漁港（ケーソン）据付完了

現在の漁港整備計画での、若郷漁港防波堤の延伸は、今年度をもちまして完了となります。来年度は、堤頭部に消波ブロックを設置していく予定となっています。



## 「港湾工事事務所が移転しました」

平成18年4月より、港湾工事事務所が新島出張所の2階に移転いたしました。仕事の内容や電話番号は従来どおりですので、今後もよろしくお願ひします。

## 夜間緊急ヘリ対応の照明（PB2）

新島空港には、エプロン（航空機が停留する場所）を、ターミナルビルから照らす照明や風向灯（風向を示す吹き流しを照らす）があります。その他に、夜間緊急ヘリ対応の照明があります。

急病などで、島の診療所で手に負えないほど重篤な患者は、たとえ夜間でも、救急ヘリコプターによる搬送が必要になる場合があります。

そのときは、救急ヘリコプターの着陸前までの間に、1個あたり8kgほどの照明器具を滑走路やエプロンに合計30個、人力により設置し、10分くらい前に点灯させます。

この照明器具の名称は、PB2（ピービーツー）と呼ばれています。



滑走路、エプロンに並べるため、所定の位置までトラックによる搬送を行います。



PB-2には赤、白、緑、青の4色があります。赤は着陸位置、白は滑走路幅、緑はエプロン進入口、青はエプロンの位置を示しています。

1回の充電で、10時間程度使用可能です。

消防庁のヘリがエプロンに進入している様子。

